

第62期(平成23年3月期)
第3 四半期決算説明資料

平成23年2月10日



大東港運株式会社

JASDAQ 9367

「ありがとう」 に ありがとう

わたしたちはお客様からの「ありがとう」を目指します。

半世紀以上に亘り日本の貿易を支える物流パイオニアとして培ってきた実績を礎に、誠意と意欲をもってお客様に最適なサービスを提供いたします。

冷凍・冷蔵食品の通関は全国トップレベル、
また他の分野でも幅広い取扱実績を持っています。
あらゆるノウハウを駆使してお客様に満足いただけるサポートを尽くします。

お客様からいただく「ありがとう」がわたしたちのエネルギーです。
わたしたちは心からの「ありがとう」を得るべく頑張ります。

大東港運株式会社

当社グループについて

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー
量販店 倉庫業者 等のお客様

大東港運株式会社

(創業 昭和32年12月)
輸出入貨物取扱・鉄鋼物流・不動産賃貸 等

(株)大東物流機工
海上コンテナ運送
鋼材トラック運送

大東運輸倉庫(株)
陸上運送・倉庫・
不動産賃貸

(株)ダイトウサービス
作業員派遣等

(有)ダイトウ保険センター
損害保険代理店
※非連結子会社

大東港運(江陰)
儲運有限公司
倉庫

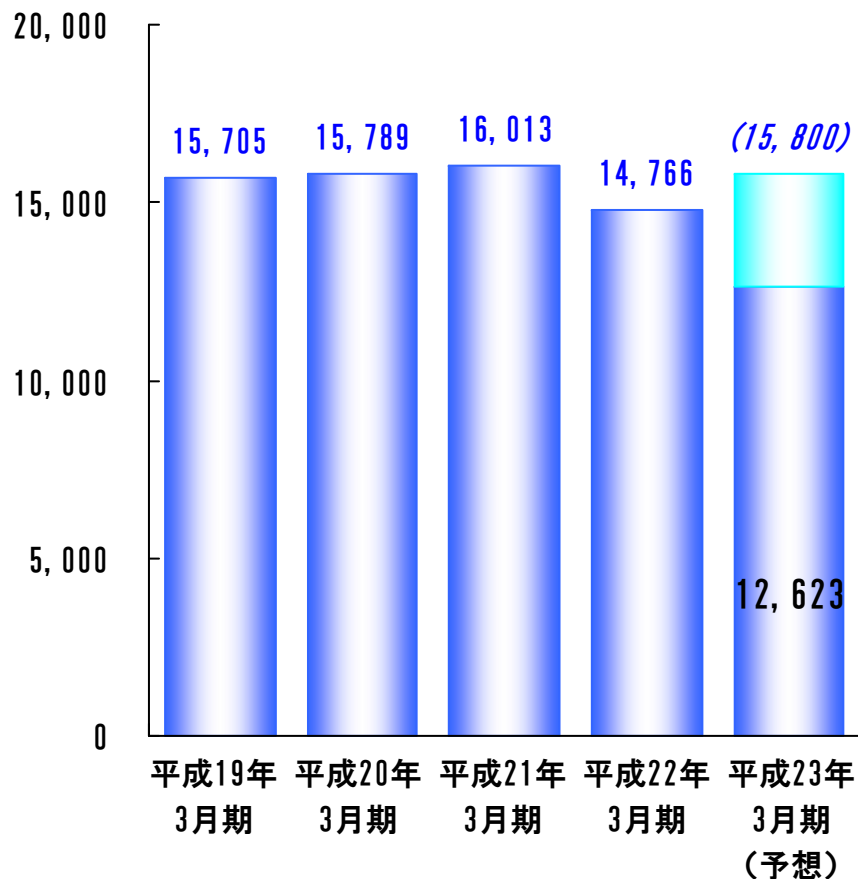
中国現地法人

(注) 平成22年4月1日、大東運輸倉庫(株)は東京運輸倉庫(株)を吸収合併いたしました。

連結業績の推移

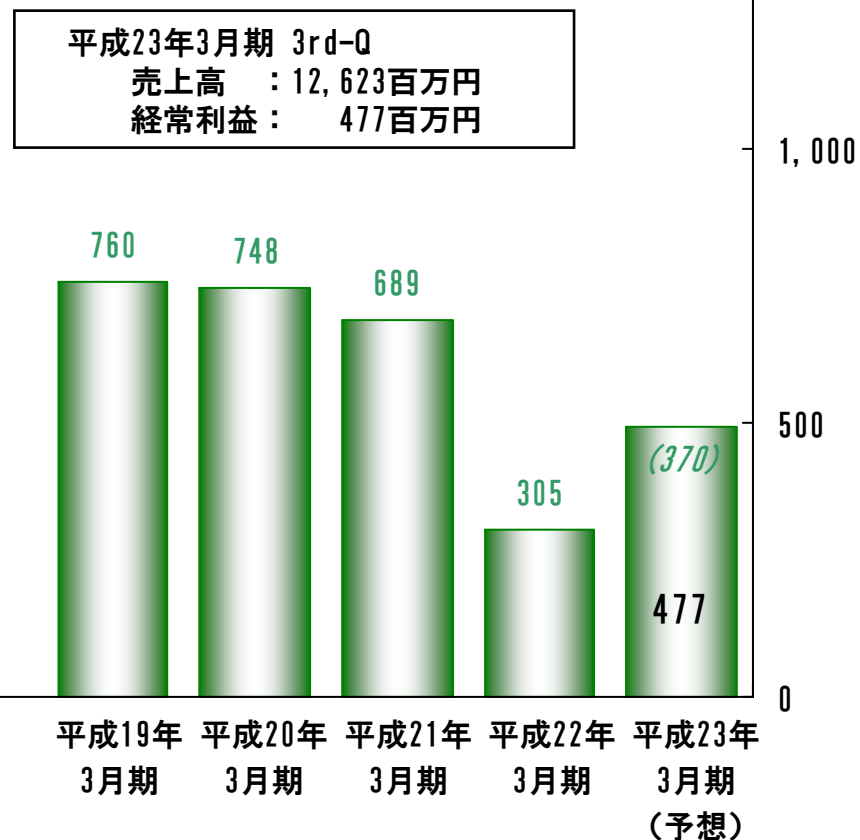
売上高 (左目盛)

(単位：百万円)



経常利益 (右目盛)

(単位：百万円)



平成23年3月期 3rd-Q
売上高 : 12,623百万円
経常利益 : 477百万円

(注) 平成23年3月期予想は平成22年11月5日公表の修正値

連結業績の総括

連結業績の総括

売上高は畜産物、水産物、野菜・果実、その他食品の輸出入貨物取扱、鉄鋼製品の国内物流取扱が増加により増収。営業利益・経常利益・当期利益は増収により増益。

(単位：百万円)

			平成22年 3月期 3rd-Q	平成23年 3月期 3rd-Q	増減	主な要因
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	3,718	4,253	+535	鶏肉、豚肉の取扱が増加
		水産物	2,418	2,763	+344	すり身、さば、調製品の取扱が増加
		野菜・果実	863	1,129	+265	ポテト、野菜の取扱が増加
		その他食品	904	1,011	+106	飲料の取扱が増加
		一般貨物他	1,542	1,608	+66	日用雑貨、鉄鋼副原料の取扱が増加
		計	9,447	10,765	+1,317	
	鉄鋼物流		903	1,169	+265	鉄鋼製品の取扱が増加
	国内物流他		841	688	▲153	倉庫賃貸料収入が減少
	合 計		11,193	12,623	+1,430	
営業利益		257	493	+236		
経常利益		230	477	+247		
当期利益		79	239	+160		

業務別・取扱品目別連結売上高

連結業績

売上高：12,623百万円 前年同期間比：+1,430百万円（12.8%増）

輸出入貨物取扱業務

売上高：10,765百万円
前年同期間比：+1,317百万円
（14.00%増）

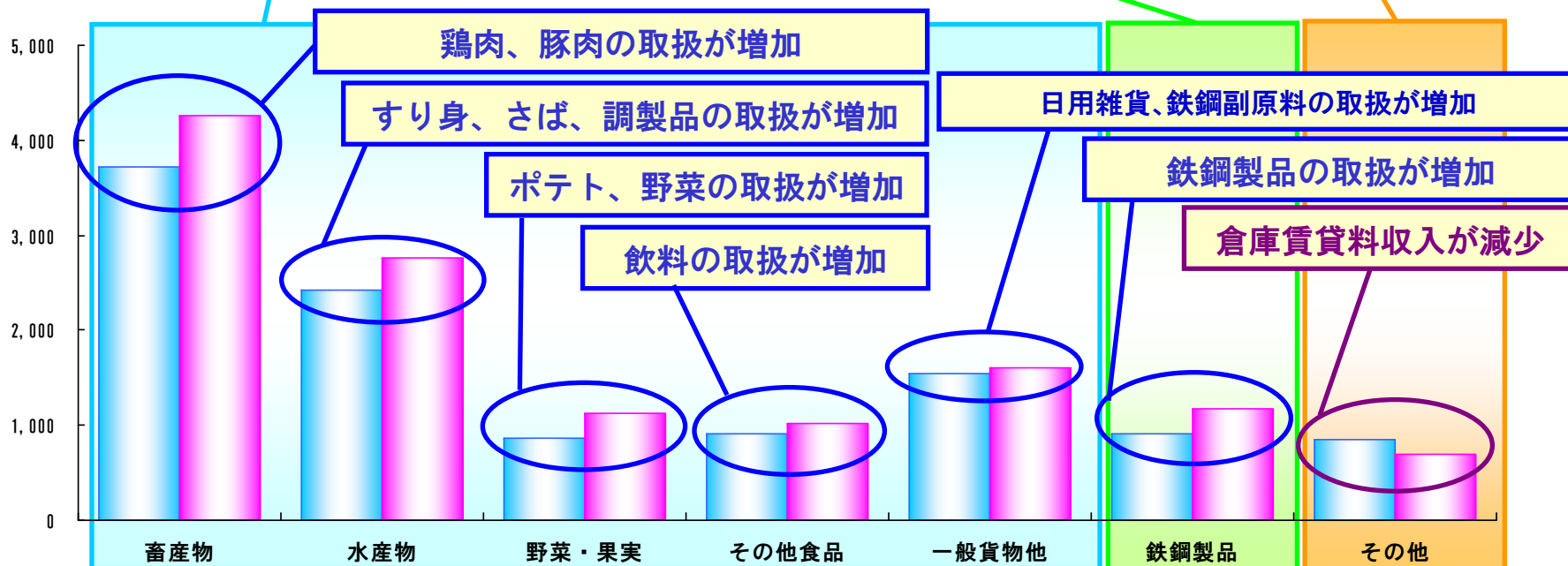
鉄鋼物流業務

売上高：1,169百万円
前年同期間比：+265百万円
（29.4%増）

国内物流他

売上高：688百万円
前年同期間比：△153百万円
（18.2%減）

（単位：百万円）



■ 平成22年3月期 2nd-Q ■ 平成23年3月期 2nd-Q

四半期連結業績の推移（累計）

（単位：百万円）

			平成21年3月期				平成22年3月期				平成23年3月期			
			1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	1,327	2,814	4,327	5,465	1,248	2,521	3,718	4,825	1,362	2,876	4,253	
		水産物	821	1,667	2,627	3,403	746	1,524	2,418	3,194	826	1,709	2,763	
		野菜・果実	270	532	810	1,035	272	559	863	1,169	374	732	1,129	
		その他食品	252	508	836	1,102	282	555	904	1,219	341	678	1,011	
		一般貨物他	611	1,203	1,770	2,207	507	1,020	1,542	2,030	485	1,018	1,608	
		計	3,282	6,726	10,373	13,213	3,057	6,181	9,447	12,438	3,390	7,015	10,765	
	鉄鋼物流		445	880	1,258	1,498	259	568	903	1,257	380	776	1,169	
	国内物流他		323	682	1,013	1,302	279	564	841	1,069	218	453	688	
	合 計		4,051	8,289	12,645	16,013	3,596	7,313	11,193	14,766	3,989	8,245	12,623	
	営業利益		198	434	687	723	60	136	257	344	161	332	493	
経常利益		197	421	657	689	55	120	230	305	160	323	477		
当期利益		120	250	379	387	31	63	79	113	66	151	239		

連結貸借対照表の総括

(単位：百万円)

		平成22年 3月期 期末	平成23年 3月期 3rd-Q	増減	主な要因
資 産	流 動 資 産	5,399	5,635	+236	現金及び預金 $\Delta 452$ 受取手形及び営業未収入金 +679
	固 定 資 産	3,432	3,859	+426	無形固定資産（新基幹システム開発） +274 長期預金 $\Delta 200$ 保険掛金他（投資その他の資産、その他） +343
	合 計	8,831	9,494	+662	
負 債	流 動 負 債	3,399	3,676	+277	支払手形及び営業未払金 +301 賞与引当金 $\Delta 109$ 未払費用・預り金他（流動負債・その他） +67
	固 定 負 債	2,437	2,658	+221	長期借入金 +195
	合 計	5,837	6,335	+498	
純 資 産		2,994	3,158	+164	前連結会計年度の剰余金処分 $\Delta 65$ 当四半期純利益 +239

四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		平成21年3月期				平成22年3月期				平成23年3月期			
		1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	5,804	6,248	6,553	5,970	5,519	5,647	5,966	5,399	5,413	5,624	5,635	
	固定資産	3,278	3,260	3,206	3,206	3,231	3,436	3,409	3,432	3,490	3,705	3,859	
	合 計	9,082	9,509	9,760	9,176	8,751	9,083	9,375	8,831	8,903	9,330	9,494	
負 債	流動負債	4,038	4,299	4,241	3,834	3,548	3,723	3,808	3,399	3,432	3,772	3,676	
	固定負債	2,289	2,353	2,595	2,436	2,301	2,435	2,624	2,437	2,488	2,498	2,658	
	合 計	6,327	6,652	6,837	6,271	5,850	6,158	6,433	5,837	5,920	6,270	6,335	
純 資 産		2,754	2,856	2,923	2,905	2,901	2,924	2,942	2,994	2,983	3,059	3,158	

連結キャッシュ・フローの総括

(単位：百万円)

	平成22年 3月期 期末	平成23年 3月期 3rd-Q	キャッシュ・フローのポイント (平成23年3月期 3rd-Q)
営業活動による キャッシュ・フロー	△216	△51	税金等調整前四半期純利益 +433 売上債権の増加額 △679 仕入債務の増加額 +301 法人税等の支払額 △141
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,141	△10	定期預金の預入による支出 △1,660 定期預金の払戻による収入 +2,160 長期預金の払戻による収入 200 保険積立金の積立による支出 △341 有形固定資産の取得による支出 △75 無形固定資産の取得による支出 △291
財務活動による キャッシュ・フロー	△105	110	長期借入による収入 +740 長期借入金の返済による支出 △542 配当金の支払額 △65
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△4	△1	
現金及び現金同等物の 増減額	△2,467	47	
現金及び現金同等物の 期末残高	803	850	

連結キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

	平成21年3月期				平成22年3月期				平成23年3月期			
	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	期末	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	期末	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	期末
営業活動による キャッシュ・フロー	△196	57	116	578	△406	△278	△370	△216	△272	△33	△51	
投資活動による キャッシュ・フロー	0	△7	△11	△19	△1,552	△1,871	△1,726	△2,141	435	308	△10	
財務活動による キャッシュ・フロー	△98	△37	186	△36	△239	△86	126	△105	△13	△92	110	
現金及び 現金同等物に係る 換算差額	△18	△14	△15	△23	3	△3	△4	△4	0	△0	△1	
現金及び 現金同等物の 増減額	△312	△1	276	499	△2,194	△2,239	△1,975	△2,467	149	182	47	
現金及び 現金同等物の期末 (四半期末)残高	2,459	2,769	3,047	3,270	1,076	1,031	1,295	803	952	985	850	

通期の連結業績予想について

平成23年3月期 連結業績予想について

当第2四半期は前年同期間比増収増益。通期も増収増益を予想。

(単位：百万円)

	平成22年 3月期 通期	平成23年 3月期 通期予想	増減	説 明
売 上 高	14,766	15,800	+1,034	・ 輸出入貨物取扱業務、鉄鋼物流業務は取扱量が回復し増収の予想。 ・ 国内物流他は倉庫賃貸料収入等が減少により減収の予想。
営業利益	344	390	+46	・ 増収により増益。 ・ 港湾施設使用料原価の上昇。 ・ 諸施策への取り組みを実施。
経常利益	305	370	+65	
当期利益	113	170	+57	

(注) 平成23年3月期予想は平成22年11月5日公表の修正値

第3次中期経営計画の連結業績目標

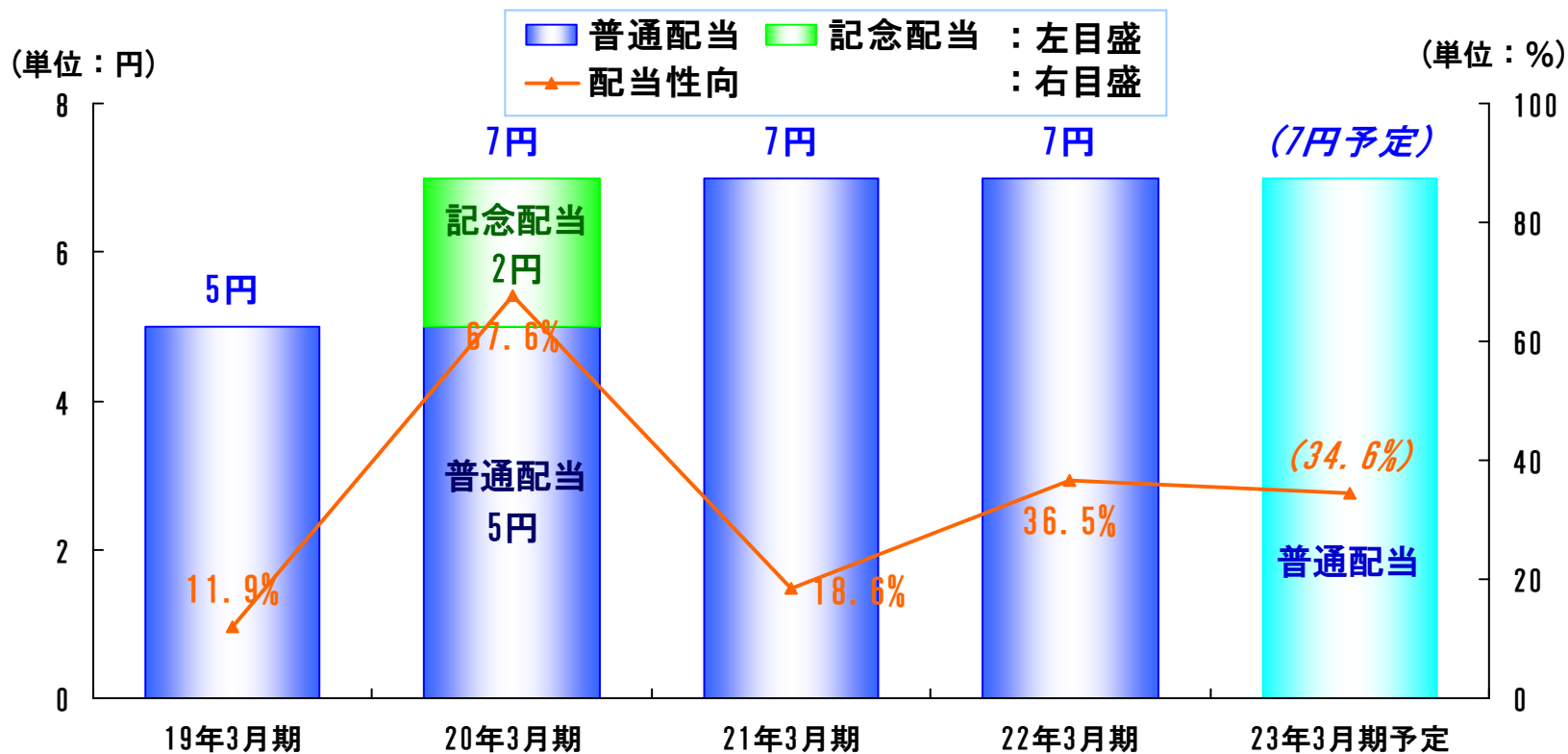
(単位：百万円)

		平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期
連結業績目標	売上高	15,900	16,200	16,500
	経常利益	480	410	290
実績・予想	売上高	16,013	14,766	15,800
	経常利益	689	305	370
目標比	売上高	+113	△1,434	△700
	経常利益	+209	△105	+80

(注) 平成23年3月期予想は平成22年11月5日公表の修正値

配当金について

一株当たり配当金・配当性向



(注)

1. 配当性向は単体のものを表示しています。
2. 平成20年3月期は創立50周年の記念配当として1株当たり2円を実施いたしました。
3. 平成23年3月期の1株当たり配当金は、年間7円の普通配当を予定しております。
4. 平成23年3月期の配当性向は、平成22年11月5日に公表した業績予想を基に算出しております。

新基幹システムへ移行しました

当社は**第三次中期経営計画**に基づき平成23年2月1日、業務基幹システムを新システムへ移行しました。

構想ならびに**株式会社三菱総合研究所**のコンサル期間約一年、そして**株式会社三菱総合研究所**ならびに**三菱総研DCS株式会社**による開発期間約一年半を経て、本日のシステム移行に至りました。

今後、新基幹システム活用の充実化を通じて一層の業務迅速化・効率化を図り、お客様のニーズにお応えしていく所存です。

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、
本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき
作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因に
によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するお問合せ先

大東港運株式会社
管理部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : soumu@daito-koun.co.jp

URL : <http://www.daito-koun.co.jp/>